

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ッ ド マ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 山 本 明
(登 録 銘 柄 ・ コ ー ド 7 5 3 5)
問 い 合 せ 先 常 務 取 締 役 木 村 好 己
管 理 本 部 長
電 話 番 号 0 5 2 - 7 7 4 - 4 3 5 0

ピメクロリムス開発オプション契約締結に関するお知らせ

2004 年 9 月 21 日において、ノバルティス A G と当社の米国子会社でありますアバンテックヴァスキュラー社がドラッグエリ्यूティングステント（薬剤を放出するステント）用の薬剤 ピメクロリムス（Pimecrolimus 以下同じ）についてライセンス契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

1. 契約の概要

契約先名称 ノバルティスファーマ A G

契約の内容 アバンテックヴァスキュラー社のドラッグエリ्यूティングステントに用いるピメクロリムスの選択権付き全世界対象のライセンス契約

契約締結の理由 ピメクロリムスは、T 細胞からの炎症性サイトカイン分泌とその放出を選択的に阻止することが可能であります。

アバンテックヴァスキュラー社では、ブタの冠動脈モデルに対するピメクロリムスの有効性評価試験において、内膜増殖を抑制させる良好な試験結果を得ることができました。この試験においては、プラットフォームとしてアバンテック社の冠動脈用ステント「デュラフレックス」と同社の有する独自のポリマー技術を応用しております。また、アバンテック社は、2005 年上半期においてピメクロリムスを薬剤として用いたドラッグエリ्यूティングステントの冠動脈内の臨床試験を開始することができるものと期待しております。この契約は、血管内疾患の治療方法を継続的に提供していくという当社グループの努力において、大きな前進であると考えております。また、「斬新な救命技術を全世界の医師および患者に提供する」という使命の増進に資するものと考えております。

契約締結会社 アバンテックヴァスキュラー社は、1999 年に設立され、血管内疾患治療医療用具の製造と販売で成長し、2002 年に当社が買収により完全子会社としております。アバンテックヴァスキュラー社の製品は、世界 20 カ国において販売実績があり、冠動脈用ステント「デュラフレックス」は、2003 年 12 月に日本で上市されて以降、医療機関から高い評価を受け、急速に日本市場における主要製品のひとつとしての地位を確立するに至りました。「デュラフレックス」は、第三者機関による性能評価試験において、他製品との比較で、柔軟性および対圧性について非常に優秀な成績を収めております。

以 上